

令和5年度シニア・プレシニア世代の 社会参加促進に関するコーディネート力 向上研修のご案内

令和6年1月

東京都福祉局高齢者施策推進部

認定NPO法人 サービスグラント

目的と対象者

【研修の目的】

シニア・プレシニア世代の社会参加促進にあたり、令和5年9月より、東京ホームタウンプロジェクトにおいてオンラインプラットフォームの先行実施「地域参加のトビラ」がスタートしました。

運用にあたっては、各地の地域活動情報が数多く発信されることや、これまで社会参加の経験をあまり持たないシニア・プレシニア世代が参加の一步を踏み出しやすいような機会の創出が重要だと考えています。

本研修では、地域参加のトビラを活用した、地域団体やシニア・プレシニアの支援について、基本的な考え方と実践的な手法を提供することを目的としています。

【対象者】

- 区市町村担当者
- 生活支援コーディネーター、地域包括支援センター、社会福祉協議会・ボランティアセンター、区民・市民活動センター等 中間支援機関の関係者
- 東京ホームタウンプロジェクトにおけるプロボノ参加経験者、支援先地域団体等で、本プラットフォームの趣旨に賛同し協力の意向をもつ人

※ 昨年9月に申込・参加いただいた方の再度のご参加も可能です。（部分参加も可能）

「地域参加のトビラ」の目的

「地域参加のトビラ」は、地域での活動経験をあまり持ち合わせていないシニア・プレシニア世代と、地域団体・NPO等の活動をつなぐプラットフォームです。

「地域参加のトビラ」を通じて、新たな参加者・担い手が団体の活動に参加することによって、住民の健康寿命の延伸やQOLの向上や団体の基盤強化を推進していきます。



実施概要

「地域参加のトビラ」を効果的に活用し、地域づくりに役立てていただくため、研修受講者の皆さまに下記プログラムを提供します。

① 事前アンケート

研修の事前に、受講準備のための簡単なアンケートを実施します。

② 基礎研修

「地域参加のトビラ」を活用した団体・住民支援の手法について、参加型・体験型のカリキュラムを通じて、半日程度のプログラムとして対面またはオンラインで実施します。

令和6年 2月 5日（月） 13:30-17:00

〔新宿会場（新宿NSビル 3階会議室 東京都新宿区西新宿2-4-1）／オンライン ※ハイブリッド開催〕

③ 情報交換会・相談会（任意参加）

基礎研修受講者のフォローアップや実践における課題解決のサポートを目的とした勉強会を開催し、事例の共有や個別案件の相談などを行います（日程・募集案内等は、別途お知らせします）。

① 事前アンケート

基礎研修に先立って、地域づくりに活かす具体的なイメージを持ってご参加いただけるよう、簡単な事前アンケートを行います。

可能な範囲でぜひご回答ください。

(参加申込を頂いた方に、アンケート回答フォームのURLをお送りします。)

【内容】

1. 担当地域の地域づくりの重点課題や取組方針をご記入ください。
2. 上記の中で、「地域参加のトビラ」との関連が大きいものはどれですか？
3. 「地域参加のトビラ」を使って、どんな団体に、どんな参加者が集まってほしいと思いますか？
4. 「地域参加のトビラ」で新たな参加者を募集したい活動・イベントについてご記入ください。
※講座・催し等に限らず、ボランティアや運営メンバー募集等も可能です。新たな参加者や担い手を募りたい内容についてご記載ください。

② 基礎研修

グループワークを用いた参加型・体験型の内容で、「地域参加のトビラ」を活用した住民・団体支援に求められる実践的な手法を共有していきます。

【プログラム】 所要時間：休憩含め3時間30分 ※現時点の予定です。一部、変更になる可能性があります。

章	項目	内容	予定時間
はじめに	はじめに	研修の目的や提供内容について説明、研修受講者の自己紹介等を行います。	13:30～
シニア・プレシニアの支援	社会参加する側のニーズとは？	人生100年時代を迎え、多様化するシニア・プレシニア世代の社会参加のニーズについて、調査データやゲストスピーカーの知見を基に、掘り下げていきます。	13:50～
	強みやスキル、興味・関心の発見	シニア・プレシニア本人の強みやスキルを可視化するため、「自分年表」などのツールを活用し、「強みやスキル」「興味・関心」の棚卸を行う手法を紹介します。	
地域団体の支援・PFの活用事例	団体の活動内容・ニーズの棚卸のポイント	社会参加の機会創出に向けて、受け入れ団体の活動内容やニーズの棚卸のための基本的な考え方や手法について概説します。	14:50～
	活用事例の共有	「地域参加のトビラ」の最新状況をお伝えするとともに、実際に活用されているコーディネーターの方をゲストに招き、活用の背景や感想・反響などについて伺います。また、成功事例の要素を整理してお伝えします。	
PFを活用した参加者募集	新たな担い手の開拓・対応のポイント	新たな担い手に向けた募集記事作成のポイントや、広報活動や告知の方法、相談対応時のポイントなどについて紹介します。	15:50～
	募集記事作成演習	団体の活動内容や担い手ニーズなど必要な情報を整理し、「地域参加のトビラ」へ募集記事を投稿する流れを演習します。	
まとめ	まとめ	研修内容を振り返り、ポイントをまとめます。また、今後継続的に行われる「勉強会・相談会」のご案内などを行います。	17:00～

③ 情報交換会・相談会（任意参加）

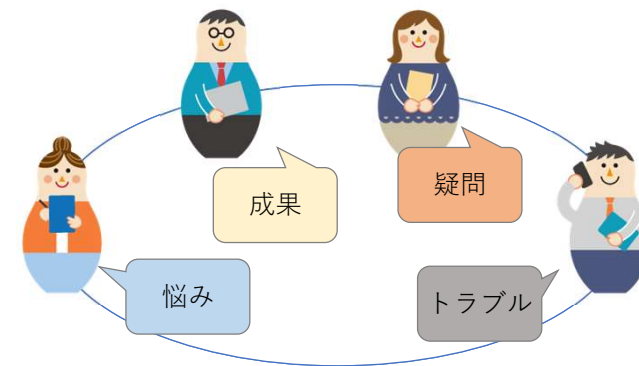
「地域参加のトビラ」の運用期間中、研修受講者を対象に定期的なスキルアップや課題解決の機会として、情報交換会・相談会を開催予定です（日程・募集案内等は別途お知らせします）。

好事例を共有したり、担当する団体の社会参加機会創出に向けた具体的な相談に対応するほか、研修受講者同士の情報共有の機会となります。

【進行案】※所要時間：各回1～1.5時間（オンライン開催）

項目	内容	時間
最新状況の共有	「地域参加のトビラ」の利用団体数・イベント件数・参加者数等をはじめ、直近の話題など、最新状況を事務局より共有します。	10分
話題提供	区市町村・中間支援機関または団体・住民のゲストなどから、実際の取組の様子や成果・課題点等をご紹介します。	40～70分
ディスカッション	話題提供を受けて、質疑応答や、話題に関するテーマをめぐって、グループに分かれて意見を出し合います。	
まとめ	勉強会の内容をまとめるとともに、今後の動きや連絡事項をお伝えします。	10分
※ 以下、希望者のみ		
個別相談	希望者がいる場合、個別の課題への相談等対応を行います。	30～60分

各地の好事例の共有や
課題点・お悩みへの相談の場



【想定される課題点・お悩みの例】

- 住民から、どのような活動に参加したらよいか相談されたが、どのように対応したらよいか？
- 募集記事を掲載しているが反応が薄い。記載内容の改善や告知活動でどんなことに力を入れたらよいか？ 等

参加申込方法・お問い合わせ

【参加申込】

下記URL・QRコードの申込フォームよりお申込ください。

<https://form.servicegrant.or.jp/tokyo-coordinator>



フォームからのお申込みが難しい方は、所属、申込者氏名、参加方法（会場orオンラインor録画視聴）、メールアドレス及び電話番号を電子メールに明記のうえ、以下の宛先までお送りください。

▼電子メール宛先（東京ホームタウンプロジェクト事務局宛て）

tokyo@servicegrant.or.jp

▽申込期日

リアルタイム参加（会場・オンライン）：2月1日（木）正午

録画視聴：2月29日（木）

【お問い合わせ】

東京ホームタウンプロジェクト事務局（サービスグラント）

電話：050-1807-5753（担当：栗原）

メール：tokyo@servicegrant.or.jp